

2013
7月13日(土)〜
9月16日(月・祝)

写真作品の
つくりかた

アンゲル
焦点
光のあつかい
暗室作業

秋山庄太郎/吉永小百合/《朝顔の美女》より/©秋山庄太郎写真芸術館



平成25年度東京都写真美術館コレクション展

開館時間=午前10時〜午後6時(木・金は午後9時まで) ※入館は開館の30分前まで
休館日=毎週月曜日(ただし7月15日と9月16日は開館、7月16日は休館) 観覧料=一般500(400)円/学生400(320)円/中高生・65歳以上250(200)円
※()内は20名以上の団体料金。東京都写真美術館友の会会員、小学生以下および障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料。第3水曜日は65歳以上無料。

Collection Exhibition 2013: The Aesthetics of Photography-The Making of Photographic Works

東京都写真美術館
恵比寿ガーデンプレイス内

3階展示室 www.syabi.com

主催=東京都 東京都写真美術館 協賛=凸版印刷株式会社

写真のエステ

アンゲル

被写体と視線を合わせた低いアンゲルから捉えることで犬の持つ存在感をより引き立て、短く引き締めたチェーンを持つ手を入れることで緊張感を際立てている。



北島 敬三 (ニュー・ヨーク)より
#229 / 1981-1988年
ゼラチン・シルバー・プリント

【担当学芸員によるフロアレクチャー】

会期中の第2・第4金曜日、14時より担当学芸員による展示解説を行います。※本展覧会の半券(当日有効)をお持ちの上、会場入り口にお集まりください。

【展示をめぐるトークセッション】

他館学芸員や出品作家を招き、担当学芸員と「写真作品のつくりかた」について展示室でトークセッションを開催します。

7月27日(土)16:00-17:30 井口芳夫(日本カメラ博物館学芸員)

8月3日(土)16:00-17:30 北島敬三(写真家)

【ソラリゼーション ワークショップ】(予約制)

部分的にネガとポジが反転する特殊なプリント制作方式であるソラリゼーションを制作体験するワークショップです。

8月17日(土)10:30-17:00 / 8月18日(日)10:30-17:00

※詳細は決定次第ホームページで発表します。

【展覧会関連書籍】

「写真のエステ」東京都写真美術館発行 1,400円(税込)

本展の開催にあわせて、「写真のエステ」各展より代表的な作品図版を掲載した公式ガイドブックを東京都写真美術館ミュージアムショップにて販売しています。

【展覧会告知】

「写真のエステ コスモス -写された自然の形象」

2013年9月21日(土) - 11月17日(日)

光のあつかい

光がなぞる曲線と面の対比が面白い。光は線と面を描き出し、その強弱はモノクロ写真における白と黒を生む。



福田勝治《光る女体》/1949年/ゼラチン・シルバー・プリント

写真作品の
つくりかた

焦点

パンフォーカスによって焦点を近距離から遠距離まで含むことで、平面的な画面をつくり、魚群の量感感を強めている。



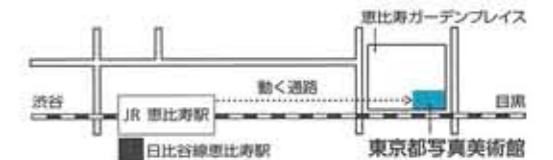
中村征夫 (日本列島海中百景)より
(キンメドキ) / 1998年 / 銀色蒸漂白方式印画

暗室作業

W. ユージン・スミスは暗室作業のテクニックが冴える写真家のひとり。写真を焼きこむことで、黒をより黒く、白をより白くすることができる。撮影後の画面をコントロールする暗室作業は、写真表現において重要な工程である。



W. ユージン・スミス「日本…イメージの一章」より
(無題) / 1961-1962年 / ゼラチン・シルバー・プリント



■ JR恵比寿駅東口改札より徒歩約7分・東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩約10分。
■ 当館には専用の駐車場はございません。お車でのご来館の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。

東京都写真美術館
Tokyo Metropolitan Museum of Photography

【恵比寿ガーデンプレイス内】
3F展示室 www.syabi.com
〒153-0062 東京都目黒区三田 1-13-3
TEL.03-3280-0099